

「湘南生」の舞台は世界です 湘南高等学校は2021年に100周年を迎えます

湘友会 会長 上野 孝 38回

湘友会は100周年を記念し「湘友会奨学財団」を設立いたしました。この財団は在学生の皆さんが「私たちの舞台は世界です」というスクール・モットーの実現に向かってチャレンジされることを少しでも応援したいという思いからつくられたものです。

この基金は在学中の生徒が「短期海外研修」「海外留学」「海外の活動につながる国内の研修」などを行う際に奨学金を支給することを目的としております。

さらに湘友会の会員の中にはノーベル賞を受賞された根岸英一博士をはじめ世界を舞台に活躍をされている数多くの方々がいらっしゃいます。そのような皆様の知恵と力を結集し、在学生の海外における活躍を支援するためのネットワークづくりを計っていきたいと考えております。

神奈川県立湘南高等学校として初めてとなるこの財団はすでに「公益法人」としての認可を受け、100周年を迎えるにあたり1億円の基金づくりを目指して全力を挙げております。

湘友会の皆様お一人おひとりのご協力を伏してお願い申し上げます。

神奈川県立湘南高等学校 校長 稲垣 一郎

このたび創立100周年の記念事業の一つとして海外での勉強を志し、海外へ留学することや短期の海外研修希望者等を対象に奨学金を給付していただける財団を湘友会が設立していただくことになりました。

湘南生がこれからの社会での活躍していくであろう場所は、国内は当然のこと、ワールドワイドに時と場所を越えて展開されていく場所であることでしょう。そんな自分の未来を実現に近づけるために湘南生は高校生のうちから、留学を視野に入れ、そのための準備として短期留学を行ったり、英語の資格試験を自ら受検したりもしています。そんな志に支援をいただける公益財団法人湘友会財団には、学校として本当に感謝をいたしております。是非生徒のために財団の趣旨をご理解、ご賛同をいただき、ご支援をいただければ、幸甚です。

発起人代表 元湘友会 会長 天野 武和 31回
同副代表 前湘友会 会長 田辺 克彦 36回

湘友会は、母校創立100周年を記念してグローバル教育等を支援する目的で公益財団法人湘友会奨学財団を設立し、皆様から広く募金を集めさせていただくことになりました。

創立90周年に際しても募金活動を行いました。皆様から絶大なるご支援をいただき、そのお蔭で湘南高校歴史館が建設でき、母校の貴重な歴史の集積を整理し、展示・発信することが可能となり、湘友会の目的の一つである卒業生相互の親睦、卒業生と在校生との交流が顕著に深まりました。ここに改めて募金をいただいた皆様に心から感謝いたします。

今回の募金は、湘友会のもう一つの目的である母校の教育支援に向けてであります。すでに2013年から、在校生40数名の海外研修を支援して参りましたが、これを端緒にさらに充実・拡大させて継続的に湘南生を後押しするために、このたびのファンドを起ち上げたものです。

先般、募金活動を始めるにあたり、発起人を募りましたところ、誠に有難いことに多くの皆様からご賛同をいただきました。この母校支援への強い情熱に呼応して、是非とも多数の卒業生がご厚志をお寄せくださいますよう、心よりお願い申し上げます。